

Perceval sutureless valve の CT によるサイジングの妥当性の検証

1. 研究の対象

大動脈弁置換術として Perceval sutureless 人工弁が用いられた方。

2. 研究目的・方法

大動脈弁置換術は大動脈弁狭窄症・閉鎖不全症に対する外科的治療で、ご自身の病気を伴う大動脈弁を人工弁に置換する方法です。人工弁の種類には生体弁と機械弁があり、生体弁の中には新しく縫着が必要のない Sutureless 人工弁が使用可能となっています。その中でも Perceval 弁は完全に縫着が不要な唯一の生体弁であり、様々な場面で使用されています。通常、Perceval 弁を用いる際には、術前の CT や超音波検査で大動脈弁を詳細に評価してサイズを想定しておりますが、実際に術前 CT によるサイジングの妥当性についてはいまだ報告がありません。

本研究の目的は、Perceval 弁を使用された方の術前 CT と術中・術後の合併症や超音波検査結果との関連を評価・検証することです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテから得られる全情報に加え、術後一般的に施行されている超音波・CT 検査での大動脈弁・人工弁を評価いたします。

4. 外部への試料・情報の提供

画像解析のために Corcym 社への匿名化された画像情報提供を行います。個人情報が提供されることはありません。

5. 研究組織

心臓病センター榊原病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病者さまもしくは病者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで 2024 年 6 月 12 日までにお申出ください。その場合でもその後の診療など病院サービスについて病者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：平岡 有努

研究責任者：平岡 有努